

Semantic Field Project
Photography:
Matt & Sarah at LAB
University of the Arts



Harold Urrutia
Photography: Pericle
Photo: S20



ダンス、テクノロジーアート、音楽などジャンルを越えて国内外で活躍するアーティスト、梅田宏明。本公演では、自身のプロジェクト「Somatic Field Project」のダンサーを起用したダンス作品新作や、海外では多く上演されながらも国内では未発表であったソロ作品『Intensional Particle』を上演する。また、ロビーではインスタレーション（VR作品）も展示予定。



2018年6月30日[土] 15:00 19:00*
2018年7月1日[日] 15:00*

受付開始＝開演の60分前 開場＝開演の45分前
★の回はアフタートークを実施します

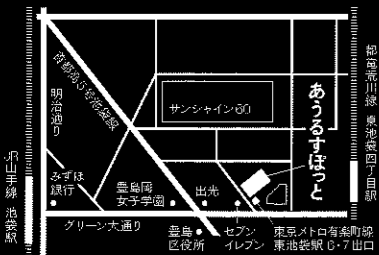
- 未就学児のご同伴、ご入場はご遠慮ください
- 作品上演中の途中入退場はお断りさせていただきます
- スケジュール・出演者等は都合により変更となる場合がございますので、ご了承ください

一般前売り ¥3,500
一般当日 ¥4,000
25歳以下 ¥2,500
| 観劇時25歳以下対象/当日指定席引換/裏身分証明書
豊島区民割引 ¥3,300
| としまチケットセンターのみ前売り取り扱い/裏証明書

- サンライズプロモーション東京 | 0570-00-3337
- サンライズオンライン | <http://sunnisetokyo.com>
- チケットぴあ | 0570-02-9939 [Pコード: 485-718] | <http://pia.jp/>
- ローソンチケット | 0570-000-407 [オペレーター: 10570-084-003 [Lコード: 34324]] | <http://l-tkka.com/>
- イープラス | <http://eplus.jp/>
- としまチケットセンター | 03-5391-0516 | <http://www.owlspot.jp/> [電話/窓口 10:00-19:00、休館日を除く]
- Peatix (25歳以下チケットのみ) | <https://peatix.com/event/345624>

あうるすぽっと【豊島区立舞台芸術交流センター】
〒170-0013 豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル 2F

- 東京メトロ 有楽町線「東池袋駅」6・7出口より直結
- JR他「池袋駅」東口よりグリーン大通り直進 徒歩10分
- 都電荒川線「東池袋四丁目駅」より徒歩2分



2018/2019 OWLSPOT file-up series
Hiroaki Umeda + Somatic Field Project 1-resonance
舞台監督 | 尾崎純
映像、音楽 | 吉田佳弘 (エディスグループ)
照明 | 伊藤権一 (FNU)
フライヤーデザイン | 小池佳純
助成 | アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京芸術文化財団)
協力 | 城崎国際アートセンター (宮間市)
主催 | 合同会社S20, Somatic Field Project
共催 | あうるすぽっと (公益財団法人としま芸術文化財団)、公益財団法人セゾン文化財団

公益財団法人セゾン文化財団



Hiroaki Umeda + Somatic Field Project 1-resonance

Intensional Particle【日本初演】

2016年に制作された、梅田のソロ作品。これまでにヨーロッパを中心に世界の様々な国で上演されてきたが、日本では初演となる。

共同制作: Le Manège, la Gare Numérique, la Maison des Arts de Créteil, Stereolux (以上フランス), Mapping Festival (スイス)

Somatic Field Project 新作

Somatic Field Projectではこれまで、ダンサーの身体性の向上にフォーカスし、ダンサーの動きを中心にリサーチやショウイングを行ってきた。今回はそのプロセスで培われた強い身体性に、梅田の作品特有のビジュアル要素を融合し作品に発展させる。

1. centrifugal 再演

『1. centrifugal』は、梅田が2009年にフィンランドと日本のダンサーに振付した作品で、梅田が初めて自身以外へ振り付け発表した作品である。タイトルの通り「遠心力 (centrifugal force)」に徹底して焦点をあて創られた作品である。オリジナル版の『1. centrifugal』の初演から10年近くが経過し、様々な振付作品を制作してきた梅田が、Somatic Field Projectのダンサーを起用しこの作品の再振付を行い、新たなバージョンとして発表する。

Somatic Field Project

振付家・梅田宏明が、日本の若手ダンサーの育成と、自身のムーブメント・メソッド「Kinetic Force Method」の発展を目的として2014年に開始した長期リサーチプロジェクト。梅田の振付で用いているメソッドをベースにしたトレーニングにより生まれるダンサーの強靱な身体性を基盤に、様々なアーティストや研究者とのコラボレーションを通して実践的なりサーチや創作活動を行う。 <http://sfp.hiroakiumed.com/>

梅田宏明 | Hiroaki Umeda

振付家・ダンサー・ビジュアルアーティスト。2002年、横浜ダンスコレクションRで発表した『while going to a condition』が高く評価され、フランスに招聘される。以後、パリのシャイヨー国立劇場共同制作『Accumulated Layout』や、YCAM共同制作作品『Holistic Strata』などを世界中のフェスティバルや劇場で上演、これまでの公演先は世界40ヵ国/150都市以上に上る。ダンス作品やインスタレーションは、デジタルミュージック・フェスティバル、テクノロジーアートフェスティバルなど、ジャンルを超えて発表されている。作品では振付、ダンスだけでなくサウンド・映像・照明デザインも手がけ、2010年アムスエレクトロニカ デジタルミュージック・サウンドアート部門入賞。近年は身体的感覚にフォーカスしたインスタレーションも制作している。 <http://hiroakiumed.com/>

振付 | 梅田宏明

出演 | 中村優希、永田桃子、加賀田フェレナ、齋藤コン、西沙穂、京極朋彦、早坂南実、大塚郁実、樋浦暁、中村たから、穂田千鳥
プロダクションマネージャー | 田野入涼子

【Somatic Field Project】

Mail | office@hiroakiumed.com

Web (PC) | <http://sfp.hiroakiumed.com/?p=779>

Facebook | <https://www.facebook.com/somaticfieldproject/>



Somatic Field Project
Movement Research - Graz



Hiroaki Umeda
Intensional Particle S20

Somatic Field Project
Art & Science Lab
Tokyo University of the Arts